

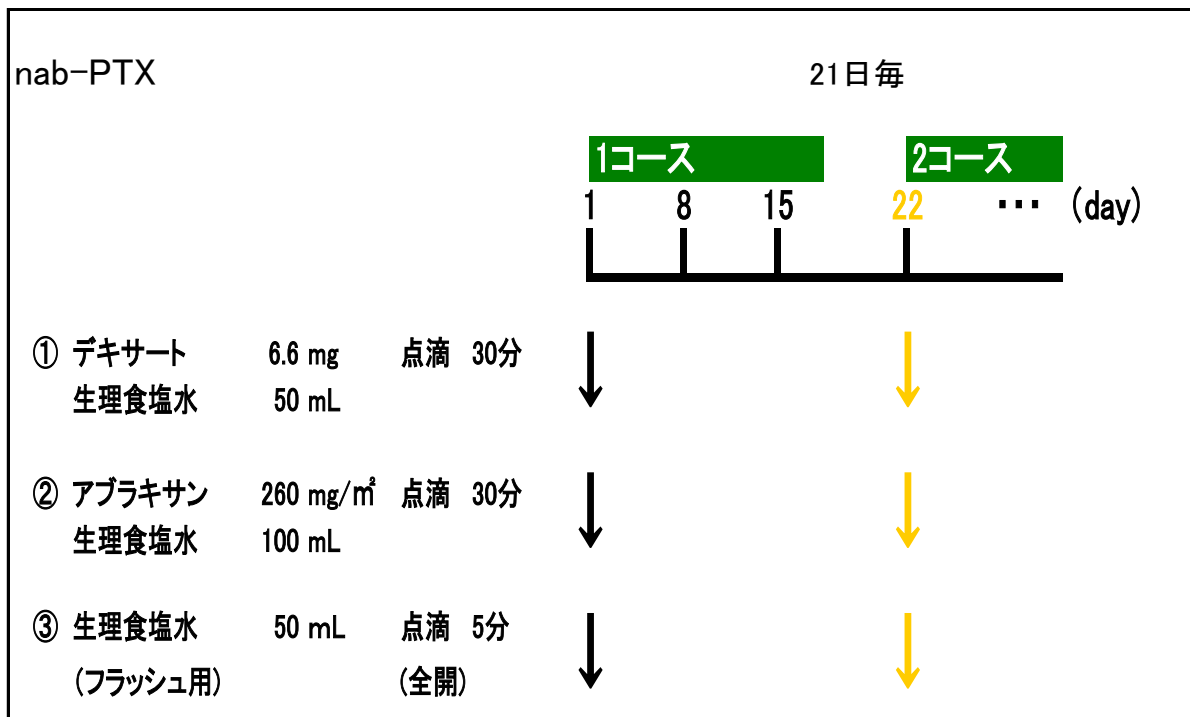
登録日 2010/2/21

登録番号 BRE014

腫瘍名 乳がん

申請医師 乳腺外科

### 投与スケジュール



### 注意事項

- ・インラインフィルターは使用しない(アルブミン結合製剤のため、目詰まりを起こすため)
- ・特性生物由来製品に該当することから、施用記録の保存は他の特定生物由来製品に準ずる。
- ・薬剤の溶解に時間がかかるため、前投薬の点滴は30分とする。

#### 【調製上の注意】

- ・溶媒は必ず生理食塩水を使用すること(生食20mL/Vで溶解する)
- ・溶媒として使用した生理食塩水の残液は全てボトルから抜き取り、破棄する。
- ・空になったボトルにアブラキサンを溶解した懸濁液を入れる。
- ・懸濁液は調製後速やかに使用する。または、例所(2-8℃)に遮光保存して8時間以内に使用する。

#### 【減量基準】

通常投与量: 260mg/m<sup>2</sup> 1段階減量: 220mg/m<sup>2</sup> 2段階減量: 180mg/m<sup>2</sup>

#### 【中止基準】

血液毒性: 好中球 < 1500/mm<sup>3</sup> または PLT < 10.0 × 10<sup>4</sup>/mm<sup>3</sup>

非血液毒性: Grade3以上の末梢神経障害はGrade1以下に回復するまで投与を延期

### 参考文献

添付文書、インタビューフォーム、使用上の注意(解説)、総合製品情報概要